

# パーキンソン病

- 錐体外路症状を示す進行性の神経変性疾患
- 4大徴候: 振戦, 筋強剛, 無動, 姿勢反射障害
- 治療: L-dopa, ドパミンアゴニストなどの薬物療法
- 摂食嚥下障害はパーキンソン病患者の半数以上

## 摂食嚥下の各段階に対するパーキンソン病の影響

**先行期:** うつ症状、認知機能障害、首下がり、上肢の振戦と筋強剛

**口腔期:** 舌、咀嚼運動障害、流涎、口渇

**咽頭期:** 嚥下反射遅延、咽頭蠕動減弱、喉頭蓋谷、梨状窩残留

**食道期:** 食道蠕動減弱、胃食道逆流